

教員名	足立 眞理子 (ADACHI Mariko)
所 属	ジェンダー研究センター
学 位	農学修士、経済学修士 (東京大学) 東京大学経済学博士号受理審議中
職 名	助教授
URL/E-mail	adachi3@cc.ocha.ac.jp

◆研究キーワード

グローバリゼーション / ジェンダー / 制度進化 / ケア・エコノミー / 方法的個人主義

◆主要業績

総数 (6) 件

- ・「奢侈と資本とモダンガール」『ジェンダー研究』第9号 (通巻26号) 2006年3月、19-38頁。
- ・「グローバル資本主義へのジェンダー分析」木前利秋編『模索する社会の諸相』御茶の水書房、2005年11月、105-117頁。総頁数332頁。
- ・「従属の取引」『現代思想』2005年8月号

◆研究内容

1. 「アジアにおける植民地近代とモダンガール」を共同研究テーマとして、1920-30年代のアジアの資本主義と奢侈性について研究している。
2. 現代のグローバル資本主義の性格を、再生産領域のグローバル化 (ケアの国際移転) として把握するための理論および実証研究を行っている。

◆教育内容

開発経済学の講義では、経済学の基礎からはじめ、ジェンダーと開発の今日的な課題に対応できる能力を持つことを課題としている。

◆共同研究例

- ・お茶の水女子大学ジェンダー研究センター国際共同プロジェクト
「東アジアにおける植民地的近代とモダンガール」

◆将来の研究計画・研究の展望

1. グローバリゼーション研究の一環として、金融不安定性とジェンダーの関係を分析する
2. 20-30年代のアジアの資本主義と奢侈性を企業史の視角で研究する

◆共同研究可能テーマ・今後実用化したいテーマ

- ・1920-30年代のアジアの資本主義とジェンダー、植民地的近代、
- ・貨幣論
- ・現代のグローバリゼーションへのジェンダー分析